

TOKYO SOCIETY OF ARCHITECTS & BUILDING ENGINEERS

OpenCollege2010

主催 (社)東京建築士会
オープンカレッジ4回シリーズ
CPD 2単位

銀座建築
デザイン
大学
vol.4

第4回

庭園における時間軸 －観えない思いを察して－

講師 小川勝章 (京都・作庭家 / 造園植治)



日 時	2011年2月18日[金] 19:00~21:00
会 場	東京建築士会会議室
定 員	100名 申込先着順
参加費	学生 = 1,000円 本会正・準会員 = 1,500円 一般 = 2,000円

今回の講演では、小川勝章氏に「地球と庭園と私達について」・「樹と石と水の素顔について」・「樹 + 石 + 水 + … + 人 = 庭園について」・「家 + 庭 = 家庭について」・「庭園における時間軸について」といった5つの内容を通して、庭作りに対する展望を語っていただきます。

コーディネーター 城戸崎和佐
(京都工芸繊維大学大学院准教授 / 城戸崎和佐建築設計事務所)



造園 植治 (うえじ)

江戸時代より庭作りを行い、代々小川治兵衛 (おがわじへえ) を受け継ぐ。京都の無鄰庵・平安神宮・円山公園等の文化財をはじめ、南禅寺界隈の庭園を多数手掛ける。その数々の庭園は、日本古来の伝統和風庭園として、歴史を感じる洗練された空間と、水・石・緑など自然の恵みを用いた美しい風景を生み出している。<http://www.ueji.jp/>

小川治兵衛 (おがわ じへえ)

宝暦年間、初代は侍より庭園の道を志し、帯刀を許される作庭家となる。以後、代々は「植治 (うえじ)」の屋号の下、小川治兵衛を襲名する。特に7代は山県有朋邸 (無鄰庵)・平安神宮・円山公園・西園寺公望邸 (清風荘)・市田弥一郎邸 (對流山荘)・浅見又蔵 (慶雲館)・古河虎之助邸 (旧古河庭園) といった国定名勝指定庭園等を作庭し、日本庭園に開放的な遊びを取り入れた。現在は11代目小川治兵衛が当主を担う。

東京建築士会では、建築士の日常業務に欠かせない知識であるにも拘わらず、比較的取り上げられる機会が少ない内容や最新情報が得にくい課題・テーマを選び、「銀座建築デザイン大学」と題した連続講座を開催しています。

観る・聞くの講座型から、観る・聞く・触れる・造る・嗅ぐといった五感を使った体感的かつ参加型のテーマも加え、外部施設も利用しながら、各回にテーマを設け年4回開催しています。

いずれもひとつのテーマを深く理解していただくために2~3時間程度を一区切りとして、テーマによっては複数の講師をお招きし、本事業委員会委員のコーディネーターによって運営されます。

密度の高いレクチャーと講師との交流を通じ、自己研鑽を図る場としていただければ幸いと考えています。

第4回講師Profile



小川 勝章
(おがわ かつあき)

1973年生まれ。高校入学と共に、父である11代小川治兵衛の下で修行を開始し、立命館大学法学部卒業と共に、造園植治へ入社する。I級造園施工管理士を取得し、名城大学特別非常勤講師等を歴任する。また文化的見地より環境問題に取り組むDO YOU KYOTO?大使を拝命する。ミラノサローネ和空展、西安子午大道、住友邸等における作庭に加え、歴代及び当代の手掛けた庭園においても、作庭、修景、維持を行う。著書には『京都のお庭』(JTBパブリッシング)。

申込方法

参加申込は
こちらから

東京建築士会へのアクセス

電車

都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅下車。A2出口より徒歩5分。

都営バス

「晴海トリトンスクエア前」下車徒歩2分。

・有楽町マリオン前 <都03/05系統> 「数寄屋橋バス停」より乗車。

・東京駅 <東15系統> 「東京駅八重洲口」より乗車。

お車

晴海通りを銀座から晴海方向に向かい、晴海三丁目交差点を左折すると左側に見えてくるトリトン・バーキング(有料)に駐車ください。

豊洲方面から晴海橋をわたり、2つ目の信号を右折し、駐車ください。

※機械式駐車場完備 440台(有料)



申込・問合せ先

社団法人 東京建築士会

〒104-6204 東京都中央区晴海1-8-12
オフィスカーブZ棟4F(晴海トリトンスクエア内)

TEL 03-3536-7711

FAX 03-3536-7712

E-mail info@tokyokenchikushikai.or.jp
<http://www.tokyokenchikushikai.or.jp>